

## 会 議 録 ( 要 旨 )

会 議 名	第 1 回武蔵村山市行財政運営懇談会
開 催 日 時	平成 2 7 年 1 2 月 2 4 日 ( 木 ) 午後 2 時 5 分から午後 4 時まで
開 催 場 所	3 0 1 会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：細川委員、乃一委員、内野委員、村野委員、藤本委員、原田委員 欠席者：狩野委員 事務局：企画財務部長、企画政策課長、企画政策課主査（行政管理 G）
報 告 事 項	○ 行財政運営懇談会の所掌事項等について ○ 本市における行政改革の取組状況について
議 題	1 会長及び副会長の互選について 2 会議の公開に関する運営要領の制定について 3 所掌事項の調査検討について 4 その他
結 論	議題 1 会長及び副会長の互選について 武蔵村山市行財政運営懇談会設置要綱第 4 条第 1 項の規定に基づき、細川委員を会長に、乃一委員を副会長に選任した。 議題 2 会議の公開に関する運営要領の制定について 会議については、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき、原則として公開することとし、武蔵村山市行財政運営懇談会の会議の公開に関する運営要領を事務局案のとおり定めることとした。 議題 3 所掌事項の調査検討について 武蔵村山市行財政運営懇談会設置要綱第 2 条の規定に基づき、第六次行政改革大綱の素案について審議し、各委員から意見をいただいた（推進項目「項番 0 0 1」から「項番 0 1 2」まで。）。 議題 4 その他 次回会議の開催日程について確認した。
審 議 経 過 ( 主 な 意 見 等 ) ○：委員 ●：事務局	議題 1 会長及び副会長の互選について (1) 会長の互選 会長の互選を行ったところ、細川委員を会長に推薦する意見があり、細川委員を会長に選任することとした。 (2) 副会長の互選 副会長の互選を行ったところ、識見を有する者として選出された経過もあることから、乃一委員を推薦する意見があり、乃一委員を副会長に選任することとした。 議題 2 会議の公開に関する運営要領の制定について 【事務局説明】 ● 事務局から、運営要領（案）の概要を説明した。 【質疑・意見等】 ○ 本会議については、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき、原則として公開することとし、武蔵村山市行財政運営懇談会の会議の公開に関する運営要領を事務局案のとおり定めることとする。 議題 3 所掌事項の調査検討について 【事務局説明】 ● 第六次行政改革大綱の推進項目について、素案に基づき説明を行った。 【質疑・応答】 ○ 項番 0 0 2 についてだが、年次計画だと平成 2 9 年度に策定することとなっているが、実際に戦略を実施するのも平成 2 9 年度からということか。 ● 戦略の内容によると思うが、全てが平成 2 9 年度から実施するわけではない

と考えている。

- 項番001についてだが、現在行っている声の広報は廃止するのか。
- 廃止することは考えていない。
- 声の広報はカセットテープで提供しているということだが、現在ではカセットテープはあまり使わないのではないか。CD等の他の媒体での提供は行わないのか。
- 現在でもカセットテープを使っている方はいるようである。ただ、需要があれば他の媒体での提供もできるよう主管課に働きかけたい。
- 項番003の新旧対照表方式の導入検討についてだが、確かに改め文方式による改正は時間がかかる上、理解するのも困難である。議会等との調整が必要になるだろうが、是非新旧対照表方式を導入し、事務効率を良くしてもらいたい。
- 項番005についてだが、本市の投開票にかかる時間は、他市に比べ遅いのか。また、選挙事務に従事するのは市の職員なのか。
- 決して遅いわけではない。本項目は、選挙当日の投開票だけでなく、事前準備等を含めてより効率的になる方策を検討するものである。また、選挙事務に従事する職員は、基本的には市の職員だが、一部委託をする場合もある。
- 項番006についてだが、地元への貢献度等についても評価項目に加えていただきたいと考えている。
- 項番007についてだが、達成基準の制度の見直しというのは、制度の廃止も含んでいるのか。
- 廃止は含まず、助成対象の資格や、助成金の額の見直しなど、制度の内容を見直したいと考えている。  
現在対象となる資格は、看護師や測量士など全部で36種類あり、助成金の額は、1回2万円である。
- 現在対象となっている資格は専門性が高すぎるのではないか。異動により取得した資格を生かせる職場から離れてしまう可能性もあるので、汎用性のある資格を対象にした方が実効性も高くなると考える。
- 国家資格だけでなく、民間資格も対象とし、自己啓発の在り方自体を見直した方がいいと考える。
- 取組内容について一部修正させていただく。
- 項番008についてだが、給与等に反映させる方法は決まっているのか。
- 人事考課制度自体の制度設計はできているが、組合との調整が必要となっている。
- 項番009についてだが、新卒や中途採用の区分はあるのか。
- 特にない。採用試験自体も年齢制限はあるが、高卒、大卒等の区分はない。現在は、申し込みをするために市役所に本人が来なければならない、働いている方は休みを取って来なければならない状況になっている。
- 項番010についてだが、新入職員を対象にして行うのがいいと思うが、どうか。
- 現在は社会人経験者も多く採用しており、新入職員に限定する必要性は低いと考えている。
- 項番011についてだが、数値目標を掲げてしまうと、管理職の研修を受けていない職員を昇格させる必要が出てしまうのではないか。
- 現在でも特に昇格前に管理職の研修を実施していない。ただ、管理職試験を受けるためにはグループのリーダーである主査職を5年経験しなければならない。また、昇格後に管理職の研修を受けている。
- 項番012についてだが、受験者は少ないのか。また、管理職試験は筆記試験等があるのか。
- ここ2、3年は少なくなっている。試験は、面接、人事考課及び勤務評価のみである。
- 管理職に昇格するメリットを分析しているのか。
- 現時点では特にしていないため、当該推進項目を検討する中で分析する必要

	<p>はあると考える。</p> <p>議題4 その他</p> <p>(1) 次回以降の会議の開催日程 第2回は、平成28年1月6日(水)の午後7時から開催することとし、 第3回以降の会議日程については、後日調整することとする。</p> <p>(2) その他 特になし。</p>
--	--

<p>会議の公開 ・非公開の 別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 公開  <input type="checkbox"/> 一部公開  <input type="checkbox"/> 非公開            ※一部公開又は非公開とした理由              [ ]         </p>	<p>傍聴者： 0 人</p>
------------------------------	--	-----------------

<p>会議録の開 示・非開示 の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 開示  <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： )  <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： )         </p>
-------------------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>企画財務部 企画政策課 (内線：375)</p>
--------------	-----------------------------